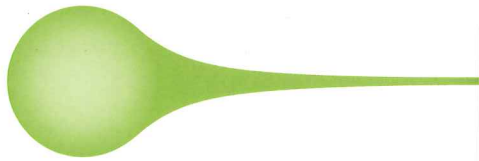
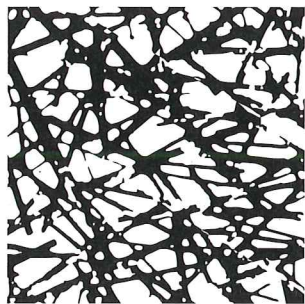


相 両 照 鏡

学習院時代の



大拙・幾多郎



鈴木大拙館
D.T. SUZUKI MUSEUM

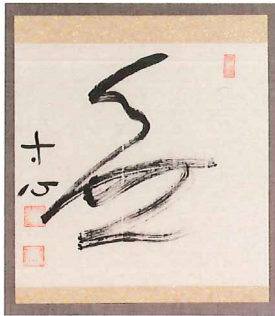
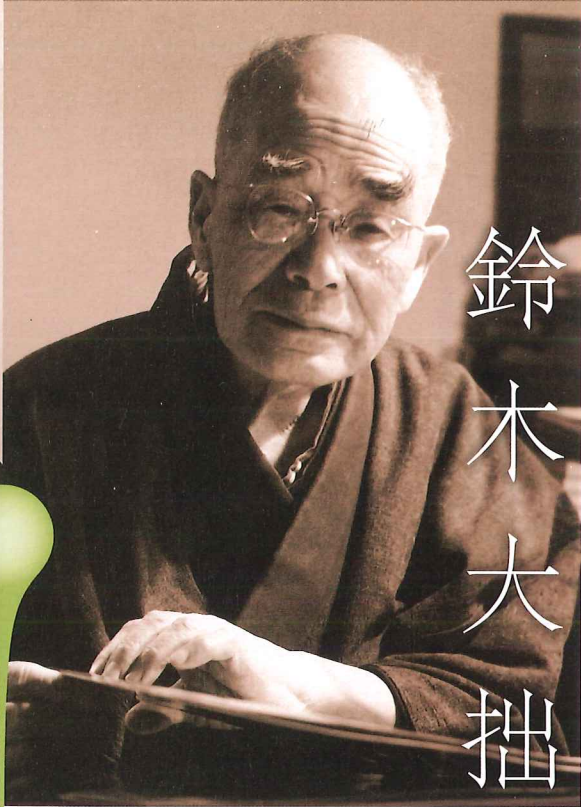
2016年2月3日[水]-4月24日[日]

休館日: 毎週月曜日(3月21日をのぞく)、3月22日

西田幾多郎



鈴木大拙



西田幾多郎・書「無」
(石川県西田幾多郎記念哲学館所蔵)

[展示作品・資料例]

鈴木大拙・書「妙」(鈴木大拙館所蔵)

鈴木大拙・書「よしあしの中に」(鈴木大拙館所蔵)

西田幾多郎・書「人は人吾はわれ也」(学習院大学史料館所蔵)

学習院 大正8年寄宿録(学習院アーカイブズ所蔵) など



学習院

大拙と幾多郎——ともに明治3年生、十代からの親友であるふたりは、互いに励まし、尊敬しあい、日本を代表する思想家へと成長しました。

ふたりが同僚となった唯一の職場が、東京・目白の学習院です。2015年2月、学習院大学史料館・展示室にて、1日限りの特別展示「西田幾多郎と鈴木大拙」*を開催。このたび、「両鏡相照」と題し、その特別展示の再現展をおこないます。



両鏡相照

—学習院時代の大拙・幾多郎—

平成28年2月3日[水]—4月24日[日]

休館日: 毎週月曜日(3月21日をのぞく)、3月22日 Closed: Mondays except March 21, March 22

[利用案内]

開館時間: 午前9時30分から午後5時

※入館は午後4時30分まで

入館料: 一般300円[250円]

65歳以上200円[200円]

高校生以下 無料

※[]内は20人以上の団体

所在地: 〒920-0964

石川県金沢市本多町3丁目4番20号

電話番号: 076-221-8011

FAX番号: 076-221-8012

http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz

[Information]

Hours: 9:30a.m.-5:00p.m.

※no admittance after 4:30 p.m.

Admission fees: Adults 300yen[200yen]

Senior(65 and over)200yen[200yen]

Child/Student(through high school)Free

※[] Rates for groups of 20 or more

Address: 3-4-20 Honda-machi,

Kanazawa, Ishikawa 920-0964, Japan

Phone: +81-76-221-8011

Facsimile: +81-76-221-8012

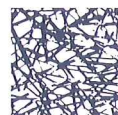
http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz/english

スペースツアー「両鏡、相照らす」 3つの空間(スペース)をめぐりながら当館学芸員による当展案内
2月14日(日)、4月16日(土) 午後2時開始(40分程度)
案内人: 猪谷聡学芸員 ※申込不要

ギャラリートーク I 展示作品・資料の特別解説(当館 展示空間・学習空間にて)
講師: 長佐古美奈子氏(学習院大学史料館学芸員)
2月28日(日)午後2時開始(40分程度) ※申込不要

ギャラリートーク II 展示作品・資料の特別解説(当館 展示空間・学習空間にて)
講師: 山名田沙智子氏(石川県西田幾多郎記念哲学館学芸員)
3月27日(日)午後2時開始(40分程度) ※申込不要

*特別展示「西田幾多郎と鈴木大拙」(2015年2月28日)
西田幾多郎の生誕地である現・かほく市にたつ石川県西田幾多郎記念哲学館と当館、そして学習院大学史料館が共同で、特別展示および特別講演会を開催。大拙と幾多郎のゆかりの品々を公開し、思想の上でも深いつながりを持っていたこと、そして共通の課題が、東洋と西洋とが結びついた新しい世界を開き、人間存在の深い可能性の探究であったことを紹介しました。



鈴木大拙館

D. T. SUZUKI MUSEUM

[交通案内/Access]

北鉄バス・城下まち金沢周遊バス「本多町」下車徒歩4分 金沢西IC、森本ICから約20分
一般駐車場はございません。車でお越しの際は、近隣の有料駐車場等をご利用ください。